

9 月度理事会議事録

日 時 2025 年 9 月 12 日 金曜日 AM11:00

場 所 ダブルツリーby ヒルトン那覇首里城 20F

出席者 佐久田綾子・平良友美・我喜屋啓・比嘉弘二・與儀信一
川畑順義・具志頭朝一・奥平 一・高橋誠一・山里 将
喜納朝勝

委 任 松尾晋哉・知花なおみ

欠 席 松田賢基

【審議事項】

① ガバナー補佐訪問のプログラム 添付①

- ・活動計画書の読み上げでなく、自分の言葉で発表するように。
- ・二次会については開催しない。
- ・中川ガバナーの挨拶のタイミングについて協議した。

② 今後の活動の方向(グローバル補助金申請等) 添付②

- ・補助金申請への参加資格取得のため、11/17(月)財団セミナーに佐久田会長が参加予定
- ・11 月以降、クラブの方向性について協議を進めていく

③ 創立 60 周年記念式典について

- ・実行委員長に具志頭朝一会員を承認。幹事に比嘉弘二会員を承認。

④ 会員増強について 添付③

- ・入会予定者が3名いることを確認。また、入会候補者のリストの確認を行った。
- ・引き続き、全員で会員増強に努める。
- ・入会式をガバナー訪問に合わせるか検討を行った。

⑤ その他

- ・RI国際大会(台北)について 2026 年 6 月 12 日(金)～16 日(火)の旅程
- ・望年会 2025 年 12 月 1 日(月)18 時 30 分～ クラブ奉仕委員会にて企画
- ・宜野湾 RC 主催のチャリティーオークションに参加するかについて検討を進める。

(9 月の予定)

19 日 休会(祝日週休)

26 日 例会

(10 月の予定)

3 日 理事会・例会「クラブ連絡会・公式訪問リハーサル」

10 日 <ガバナー公式訪問>

10:40～11:00 会長幹事打ち合わせ 20Fスカイ控え室

11:00～12:15 クラブ協議会 2F歓会の間 ※理事・委員長・入会 3 年未満会員

12:30～13:30 例会「ガバナー公式訪問卓話」

17 日 休会(祝日週休)

24 日 例会:会員卓話(具志頭朝一会員)

31 日 休会(祝日週休)

(案)

9月理事会 添付①

2025.10.10

クラブ協議会 ガバナー公式訪問 日程

11:00～12:15	2階「歓会の間」
12:30～13:30 例会	20階「スカイビュー」

クラブ協議会 式次第

		司会	松尾 晋哉
スケジュール			
11:00	1. 会長挨拶	会長	佐久田綾子
	2. 地区役員紹介	司会	
	3. クラブ活動計画	会長	佐久田綾子
	4. 例会の充実・工夫について	SAA	與儀 信一
	5. 「クラブの成長」会員増強計画	会員増強委員長	平良 友美
	6. 公共イメージ・広報	公共イメージ委員長	平良 友美
	～～ 休憩(10分) ～～		
	7. 委員会活動報告		
	☆クラブ奉仕委員会	委員長	我喜屋 啓
	※ 上記4～6該当の委員会は割愛		
	職業分類・会員選考委員会	委員長	比嘉 弘二
	出席・親睦委員会	委員長	有馬 秀之
	ロータリーラーニング委員会	委員長	山里 将
	☆職業奉仕委員会	委員長	具志頭朝一
	☆職業奉仕委員会	委員長	具志頭朝一
	☆国際奉仕委員会	委員長	知花なおみ
	8. ☆社会奉仕委員会	委員長	奥平 一
	9. ☆青少年奉仕委員会	委員長	松田 賢基
	10.		
	ガバナー講評	中川 雅雄	ガバナー
	ガバナー補佐総括	喜納 朝勝	ガバナー補佐
12:15	閉会の挨拶	会長エレクト	我喜屋 啓

グローバル補助金ガイド



グローバル補助金ガイド

2025年版「グローバル補助金ガイド」は、グローバル補助金の申請を考えているロータリー会員のための資料です。また、補助金管理セミナー用のラーニング資料としてもお使いいただけます。本ガイドに収められている情報は、「[ロータリー財団章典](#)」、「[グローバル補助金の授与と受諾の条件](#)」、「[重点分野の基本方針](#)」、「[地区の覚書 \(MOU\)](#)」、「[クラブの覚書 \(MOU\)](#)」に基づいています。これらの文書に変更があった場合、その変更が本手引きの記載内容に優先します。

ご質問

グローバル補助金に関して質問がある場合は、地区リーダー（地区ロータリー財団委員長、地区補助金小委員会委員長など）にお問い合わせください。または、グローバル補助金に関わったことのある、またはクラブロータリー財団委員長を務めたことのある経験豊富なロータリー会員にご相談いただくこともできます。[地区リソースネットワーク](#)のメンバーも、グローバル補助金の立案を支援できます。地区リソースネットワークのメンバーから支援を得たい場合は、地区国際奉仕委員長にご連絡ください。

補助金と参加資格認定に関する一般的なご質問は、[ロータリーお問い合わせセンター](#)にご連絡ください。ロータリー世界本部と国際事務局のスタッフが8カ国語でサポートいたします。[地域別の補助金担当職員](#)も、補助金に関するご質問にお答えし、プロジェクトの案について申請前のご相談に応じることができます。

ロータリーのラーニング資料に関するお問い合わせは、learn@rotary.orgまでお寄せください。

グローバル補助金ガイド



はじめに

ロータリー財団の使命は、ロータリー会員が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。

はじめに



以下をクリックしてページをお開きいただけます



はじめに

活動の種類

グローバル補助金の要件

グローバル補助金の流れ

参加資格認定

1 持続可能なインパクトをもたらす

2 パートナーシップで最大の変化を生む

3 プロジェクトを立案する

4 補助金を申請する

5 プロジェクトを実施、測定、評価する

6 中間報告と最終報告

7 奨学生を支援する

8 サポートを得る

ロータリー会員は、スキルと職業、ネットワーク、リソースを活かして、平和の推進、疾病との闘い、安全な水の提供、母子の健康、教育の支援、地域経済の成長、環境の保護など、重要なニーズに取り組んでいます。ロータリーのグローバル補助金は、世界各地でのこうした活動を支えています。

このガイドは、これらの取り組みにグローバル補助金を利用する方法と、測定可能で持続可能な成果を挙げるための方法を説明しています。このようなプロジェクトの立案と責任ある資金管理はグローバル補助金の要件で

すが、これはグローバル補助金に限らず、地元や海外でクラブが実施するすべての奉仕プロジェクトに当てはまります。

このガイドは、グローバル補助金で奨学生を支援する方法も説明しています。

ロータリーにおけるすべての奉仕活動にグローバル補助金を利用できるわけではありません。計画中の活動がグローバル補助金の要件を満たしているかどうかを判断する際にも、このガイドが役立ちます。

活動の種類

グローバル補助金は、以下のロータリーの重点分野に該当する国際的な活動を支援します：

- **人道的プロジェクト**：地域社会の人びとが特定した優先課題に取り組み、持続可能かつ測定可能な成果をもたらす。
- **職業研修チーム**：専門職業人から成るチームが海外に赴き、研修を提供したり、受けたりすることで、地域社会の人びとの職業スキル向上を支援する。
- **奨学金**：ロータリーの重点分野のいずれかに一致するキャリアを目指す人に大学院留学の費用を提供する（詳しくは第7章を参照）。

申請書を提出する前に、グローバル補助金の受領資格のある活動であることを確認してください。受領資格のある活動とない活動のリストは、「[グローバル補助金 授与と受諾の条件](#)」および「[重点分野の基本方針](#)」をご参照ください。申請が承認される可能性を高めるために、[地区リソースネットワーク](#)のメンバーと協力したり、申請書の提出前に[地域別補助金担当職員](#)に事前審査を依頼したりすることもできます。このステップを踏むことにより、申請にかかる時間と労力を節約できます。



はじめに

活動の種類

グローバル補助金の要件

グローバル補助金の流れ

参加資格認定

1 持続可能なインパクトをもたらす

2 パートナーシップで最大の変化を生む

3 プロジェクトを立案する

4 補助金を申請する

5 プロジェクトを実施、測定、評価する

6 中間報告と最終報告

7 奨学生を支援する

8 サポートを得る

グローバル補助金の要件

グローバル補助金を利用するすべての活動は、「[グローバル補助金 授与と受諾の条件](#)」を遵守する必要があります。

活動の要件：

- ❑ 地元地域の人びとが特定した優先課題に取り組む
- ❑ 測定可能で持続可能な成果を上げる
- ❑ 少なくとも一つのロータリーの[重点分野](#)に沿っている
- ❑ 予算が少なくとも30,000米ドルである
- ❑ 優先課題に地域社会が自力で取り組む力を高める
- ❑ 地元のロータリー会員が積極的に参加する



補助金提唱者に関する要件：

- ❑ 毎年[参加資格認定](#)を受ける
- ❑ 海外のクラブか地区と協力する
- ❑ 現地の地域社会が活動の立案と実施に積極的に参加する
- ❑ 予算と財務管理計画を含むプロジェクト計画を立てる
- ❑ [補助金センターを通じて補助金を申請する](#)
- ❑ 期日までに報告書を提出する
- ❑ 代表提唱者となれるのは1度に10件までに限られる

人道的プロジェクトと職業研修チームを含む補助金の場合：

- ❑ 申請前に地域社会調査を実施し、その結果を申請書に添える
- ❑ プロジェクトの目標に向けた進捗を測定する

！
計画中の活動がグローバル補助金の要件を満たしていない場合でも、[地区補助金](#)やその他の資金を利用できる可能性があります。詳しくは地区リーダーにお問い合わせください。

！
プロジェクトで協力できそうな海外のクラブまたは地区を見つけたら、相手地区のロータリー財団委員長に連絡し、その地区が参加資格認定を得ていることをご確認ください。



はじめに

活動の種類

グローバル補助金の要件

グローバル補助金の流れ

参加資格認定

1 持続可能なインパクトをもたらす

2 パートナーシップで最大の変化を生む

3 プロジェクトを立案する

4 補助金を申請する

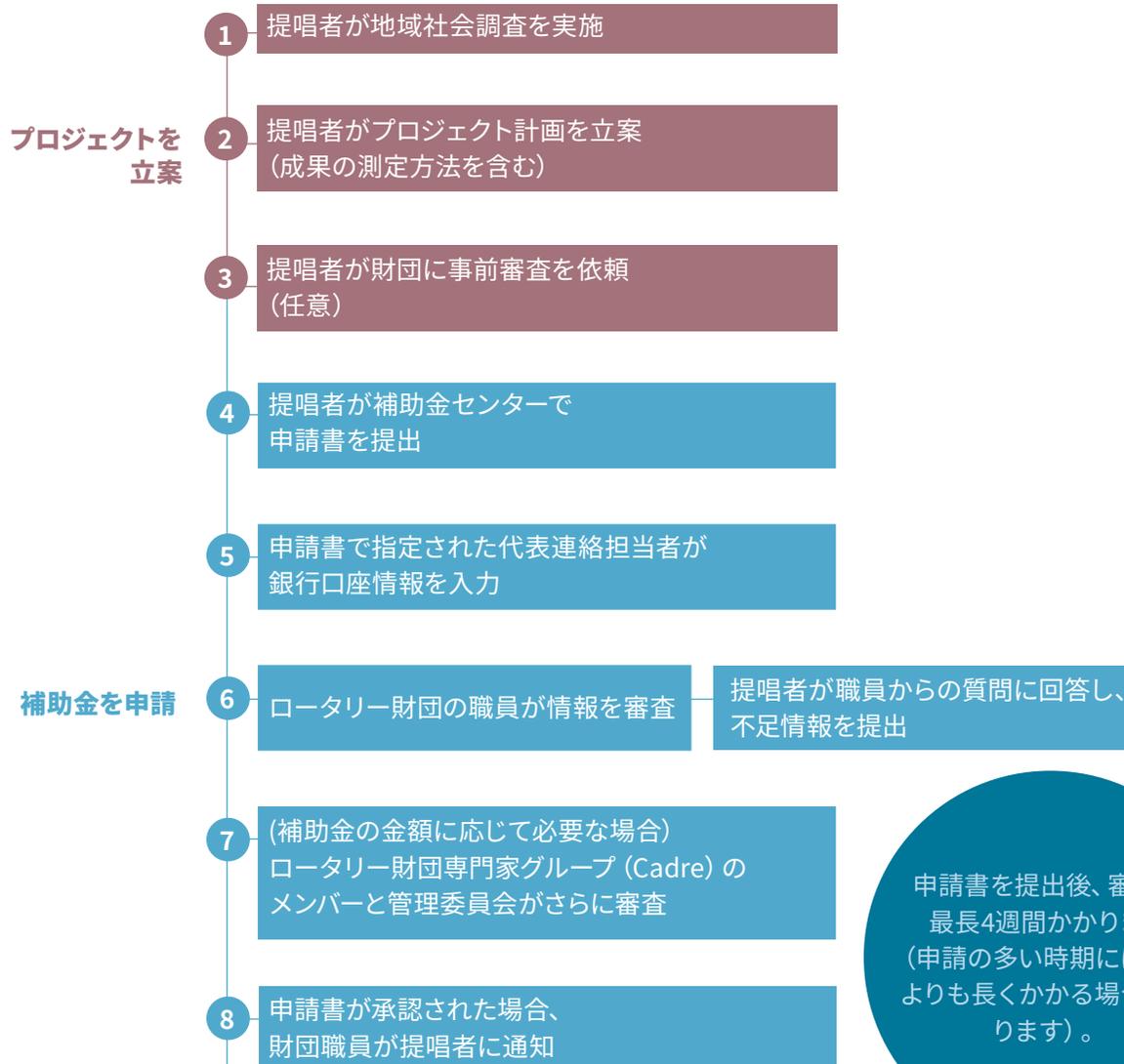
5 プロジェクトを実施、測定、評価する

6 中間報告と最終報告

7 奨学生を支援する

8 サポートを得る

グローバル補助金の流れ



申請書を提出後、審査に最長4週間かかります (申請の多い時期にはこれよりも長くかかる場合があります)。

はじめに



以下をクリックしてページをお開きいただけます



はじめに

活動の種類

グローバル補助金の要件

グローバル補助金の流れ

参加資格認定

1 持続可能なインパクトをもたらす

2 パートナーシップで最大の変化を生む

3 プロジェクトを立案する

4 補助金を申請する

5 プロジェクトを実施、測定、評価する

6 中間報告と最終報告

7 奨学生を支援する

8 サポートを得る

支払い

9 提唱者がプロジェクトに拠出金を送金し、支払条件を完了

10 財団職員が補助金の支払いを処理

通常、支払い要件がすべて満たされた後、補助金がプロジェクト銀行口座に入金されるまで最長2週間かかります。

プロジェクトの実施と報告

11 ローターリー会員、地域住民、協力団体がプロジェクトを実施／会員、住民、協力団体が、プロジェクトの成果を示すデータを収集

12 カ12カ月以内に、提唱者が補助金センターで報告書を提出

13 財団職員が報告書を確認

提唱者が職員からの質問に回答し、不足情報を提供

14 財団が最終報告書を受領し、補助金を終了

報告書の提出後、8週間以内に財団職員による審査が行われます。申請や報告が多い時期、また、報告書に不備がある場合は、これよりも長くかかる可能性があります。



参加資格認定

ロータリーの補助金は善意のご寄付によって支えられています。このため、すべての補助金を賢明に活用し、地域社会への混乱や弊害を避けることが極めて重要です。プロジェクトの倫理的な実施と健全な財務管理を通じて、寄付者、パートナー、地域社会からの信頼が得られます。

地区とそのクラブがグローバル補助金に参加するには、地区が[参加資格認定](#)を得る必要があります。また、クラブがグローバル補助金を申請する場合は、そのクラブも資格認定を得る必要があります。クラブの参加資格認定手続きと[資金管理計画](#)の作成を行うことで、ロータリーの財務と補助金管理の手続きに従うことに同意することとなります。グローバル補助金の参加資格認定には以下の三つのステップがあります：

- 1** 補助金管理セミナーの完了：グローバル補助金を申請するロータリー会員が補助金管理セミナーに参加するべきですが、それが無理な場合はほかのクラブ会員が参加しても構いません。クラブから少なくとも1名の参加が必要です。[ロータリーのラーニングセンター](#)にある[補助金管理セミナー](#)のコースも利用可能であり、地区がこのオンラインコースを対面式セミナーの補足や代替方法としたりする場合があります。
- 2** [クラブの覚書 \(MOU\)](#) への同意と署名：「覚書 (MOU)」とは、クラブと地区の間で交わされる同意書で、補助金管理に関する財団の最低要件が記載されています（財務管理計画書の作成など）。クラブ会長と会長エレクトが覚書に署名し、地区に提出する必要があります。
- 3** 地区が独自に設けている要件への同意：ロータリーの方針文書には全クラブに共通の要件が盛り込まれていますが、地区が追加の要件を定めている場合があります。地区ロータリー財団委員長に連絡し、そのような要件があるかどうかを確認してください。ただし、地区は、クラブの参加資格の要件として財団への寄付を義務づけることはできません。

参加資格を維持するために、上記のステップを毎年完了してください。

はじめに

活動の種類

グローバル補助金の要件

グローバル補助金の流れ

参加資格認定

- 1 持続可能なインパクトをもたらす
- 2 パートナーシップで最大の変化を生む
- 3 プロジェクトを立案する
- 4 補助金を申請する
- 5 プロジェクトを実施、測定、評価する
- 6 中間報告と最終報告
- 7 奨学生を支援する
- 8 サポートを得る

入会候補者名簿

浦添ロータリークラブ

NO ※	氏名	所属会社	役職	第一紹介者	紹介日	備考	無印：継続
							経過 ○：入会 ●：断念
1	長嶺 直樹	謝花組	常務	喜納 朝勝	2025.03.28	例会参加	● 別の方
2	宮城 金陽	ソニー生命	部長	喜納 朝勝	2025.03.28	例会参加	○ 入会
3	伊志嶺 勲	(株)アメニティ	取締役相談役	喜納 朝勝	2025.06.06	例会参加	○ 入会
4	赤嶺 英仁	(株)東日産自動車	取締役会長	喜納 朝勝	2025.06.13	例会参加	●
5	宮沢 賢	宮沢財務管理オフィス(株)	代表取締役	具志頭 朝一			
6	田場 盛伸	(株)ユナイテッドシステム	代表取締役	喜納 朝勝	2025.08.01	例会参加	○ 入会意向
7	赤嶺 サオリ	(有)スタプランニング	専務取締役	喜納 朝勝	2025.08.01	例会参加	○ 入会10月
8	山入端 一志	謝花組	常務	喜納 朝勝	2025.08.01	例会参加	○
9							
10							
11							
12							
13							

※1、記入希望の会員は「会員増強委員会」までお知らせください。

※2、内容が個人情報のためコピー、撮影等厳禁。

※印：記入は委員会で行うので記入しないでください。